

提出議案 内容と採決の結果

議案の内容	採決
邑智郡公立病院組合行政不服審査会条例の一部改正について・機構改革に伴う担当部署の変更	可決
邑智郡公立病院組合使用料、手数料条例の一部改正について・消費増税に伴う改定税率を規定する等の一部改正	可決
平成30年度公立邑智病院事業会計決算の認定について・決算の内容については5ページをご覧ください	認定

**令和元年第1回
邑智郡公立病院組合議会報告**
事務部議会担当

邑智郡公立病院組合議会が、9月27日に開催されました。美郷町議会及び邑南町議会におきまして、当組合議員の改選が行われ9名が選出されました。邑智郡公立病院組合議長には、佐竹一夫氏（美郷町）が選ばれました。

議会には、平成30年度公立邑智病院事業会計決算の認定についてなど3議案を上程し、すべて全会一致で可決、認定されました。

議会に先立って開催された全員協議会において、これまで検討を重ねていました公立邑智病院本館棟建て替え基本構想が承認され、いよいよ設計に向けて進んでいくことになりました。

△邑智郡公立病院組合議員▽

議長	副議長	監査委員
瀧田 均（邑南町）	石川 達也（川本町）	石川 達也（議員選出）
平野 一成（邑南町）	飯田 武則（川本町）	實田 讓（有識者）
辰田 直久（邑南町）	高良 敏幸（川本町）	
石橋 純二（邑南町）	佐竹 一夫（美郷町）	
山中 康樹（邑南町）	旗根 正一（美郷町）	
福島教次郎（美郷町）	岩根 和博（美郷町）	
福島教次郎（美郷町）	佐竹 正一（美郷町）	
山 康樹（邑南町）	高良 敏幸（川本町）	
石橋 純二（邑南町）	飯田 武則（川本町）	
辰田 直久（邑南町）	石川 達也（川本町）	
平野 一成（邑南町）		

※議席番号順



教えてDr!!

ポリファーマシーをご存知ですか？



総合診療科医長
板持 卓弥

みなさんは「ポリファーマシー」と言う言葉をご存知でしょうか？

「ポリ」は「複数」と言う意味で、「ファーマシー」は「調剤」と言う意味です。

「ポリファーマシー」とはたくさん種類の薬が処方されており、そのために不具合がでることを言います。単にたくさん種類の薬が処方されているだけの状態を言う訳ではありません。不具合がでることがポイントです。

いくつかの持病があり、そのために医学的に必要な薬がたくさん処方されている場合は、不具合がなければ問題ありません。医学的には意味がなかったり、必要だったたりす

る薬をたくさん処方されている場合や、不具合がある場合は問題です。最近、ニュースやテレビなどでも医療の問題の一つとして取り上げられ話題となっています。

ポリファーマシーがあると、様々な不具合がでます。

- ①お薬とお薬がケンカをしてしまい、必要なお薬の効果が弱くなる、または強くなりすぎる。
 - ②必要なお薬の飲み忘れが増える、または飲み間違える。
 - ③お薬の副作用が増える。
 - ④医療費が高くなる。
- などです。



お薬は病気を治したり予防したりする良い効果がある反面、デメリットも持ち合わせています。アレルギーがでたり、肝臓や腎臓などの内臓に負担がかかったり、眠気やむくみなどの症状がでたり、認知症が進んでしまったり、食欲がなくなったり

り、転びやすくなったり、色々なデメリットがでることがあります。お薬のデメリットは必ずでると言うわけではなく、人によって異なります。「しわい」症状や「ふらふらする」症状は、もしかしたらポリファーマシーが原因かもしれません。お薬を減らしたら調子よくなるかもしれません。

いくつかの病院に通院している場合、医師が他の病院でのお薬を正しく把握できず、不要なお薬が増えて不具合がでている可能性もあります。それを予防するために「お薬手帳」を是非活用して下さい。



医師、看護師、薬剤師などから「お薬を減らしてみましよう」と言われたことはありませんか？言われたことがある方はポリファーマシーの状態かもしれません。「お薬を飲んでいると安心だから」、「このお薬のおかげで調子がいいから」、などと回答し、お薬を減らすのを断った

ことはありませんか？

「お薬を減らしてみましよう」と言われるのは、「お薬の副作用で調子が悪くなるかもしれないので心配だから」です。「調子がいいのなら、そもそもお薬は必要ではなくなった可能性がある」からです。

必要のないお薬、そこどこか体に不具合を生じさせている可能性のあるお薬のために、みなさんの大切なお金を支払う必要はありません。お薬の数が多く感じておられる方は、是非、お薬を減らすことを主治医と相談してみして下さい。

最後になりますが、必要なお薬は必要です。自己判断ではお薬はやめないで下さい。医師から必要と言われたお薬はきちんと続けて下さい。



認知症看護認定看護師に

合格しました!!

看護師

寺内 里美
藤本 優志

島根県立大学出雲キャンパス認知症看護認定看護師教育課程において、2018年6月～12月までの約7か月間学び、5月に行われた日本看護協会の認定試験に合格しました。全国で1,581名、島根県では22名が認知症看護認定看護師として活動しています。

主な役割は、認知症の病期、症状を正確に捉え、生活歴や価値観を大切にした丁寧なケアを行うこと、多職種と協働し、認知症の方の生活能力を維持しながら、ご本人と家族が安心して退院できるような環境を整えていくことです。



看護師 寺内 里美

私が認定看護師を目指すきっかけになったのは祖母の介護でした。祖母は元氣な頃から家で生涯を終えたいと言っていました。徐々に認知症症状が進行していきましたが、かかりつけ医の先生、介護支援専門員、デイサービスの方々などたくさんの方の支えで、穏やかな祖母らしい生活を共に過ごすことができました。今度は私自身が地域で認知症を抱えて生活されている方やご家族を支えたいと思い、認定看護師への道へ進む決心をしました。

7か月の講義と実習を通して、認知症の方は、できないことが増えていく不安や辛さを感じながらも懸命に生きておられ、少しの支援と温かな環境があればできることが沢山あるということが理解できました。今は地域包括ケア病棟に勤務し、入院という環境の変化に戸惑い、不安を抱えている認知症の方の気持ちに寄り添い、できることを奪わないケアや環境の提供に努力しているところです。

今後は院内の認知症ケア体制構築に向けて、認知症ケアチームを設立する予定です。現場の看護師は、懸命に認知症の方や家族に寄り添う努力をしています。看護師が対応に困った時にタイムリーに相談できる体制をつくることは、対象者の個性や意思に合わせたケアと安心できる環境の提供に繋がると考えています。

認定看護師としての大きな目標は、「認知症になっても自分らしく住み慣れた場所で安心して暮らせる地域づくりに貢献する」ことです。そのために、日々の実践を大切にしながら、目標に向かって自己研鑽に励んでいきたいと思っています。

(寺内里美)



看護師 藤本 優志

認知症看護認定看護師になろうと思ったきっかけは、以前勤めていた病院での経験でした。私が勤務していた病棟には認知症症状の方が多くおられ、身体的な疾患で入院や手術などを受ける患者さんに必要な治療や処置などをしていました。

その中で考えさせられたのが、認知症の患者さんが落ち着かず、必要な治療や処置ができずに、他の病棟に転棟されたことがありました。その際に静かな環境や、認知症の方に安心できる接し方や伝わりやすい話し方などの工夫をしたところ、治療や処置がスムーズに受けられるようになりました。

環境の調節や看護師の接し方が落ち着いた要因の一つだと考え、もっと認知症看護を学びたいと思い、認知症看護認定看護師を目指しました。

今後は寺内看護師と協力して、院内の認知症ケア体制構築を目指していきます。

(藤本優志)

邑智郡3町別患者数の推移について

事務部長 日高 武英

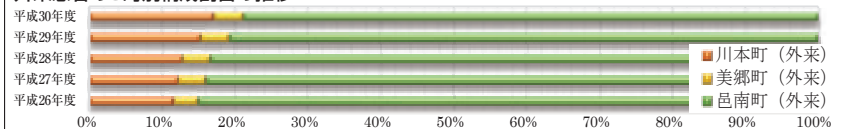
医事システムから地域別の患者数を抽出したところ、過去5年間で外来及び入院患者ともに増加傾向にあります。地域別では、平成26年度と30年度を比較すると、川本町が外来1.7倍、入院2.6倍。美郷町が外来1.5倍、入院1.7倍。邑南町は微増となっています(図)。要因としては、郡内唯一の急性期・救急病院として救急の受け入れ患者数増加が考えられ、棒グラフの3町別患者構成割合推移が示すとおり、川本町及び美郷町は、救急患者や救急車による来院患者の割合が高くなっています。

【外来患者延数】

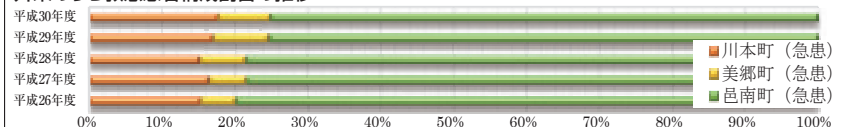
(人)

	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
川本町(外来)	5,320	5,878	6,217	7,431	8,895
美郷町(外来)	1,476	1,832	1,826	1,912	2,143
邑南町(外来)	39,027	40,492	40,435	39,307	41,032
郡外(外来)	2,376	1,599	2,276	2,411	2,619
合計(外来)	48,199	49,801	50,754	51,061	54,689

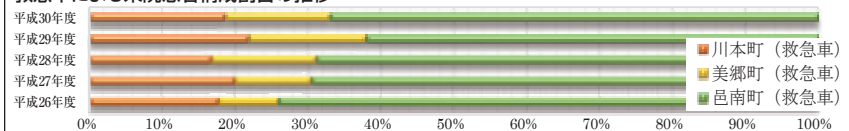
外来患者の3町別構成割合の推移



外来のうち救急患者構成割合の推移



救急車による来院患者構成割合の推移



【入院患者延数】

(人)

	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
川本町(入院)	1,778	3,431	2,982	3,858	4,667
美郷町(入院)	1,931	2,177	3,785	3,605	3,260
邑南町(入院)	19,092	21,131	22,727	22,060	21,723
郡外(入院)	1,428	2,671	3,227	2,609	2,204
合計(入院)	24,229	29,410	32,721	32,132	31,854

令和元年度活動内容

- 4月8日 病院職員養成のお願い活動(島根中央高校)
- 4月23日 役員会
- 5月8日 病院職員養成のお願い活動(矢上高校)
- 5月17日 ミニコンサート援助活動・お花いっぱい活動
- 5月26日 令和元年度 総会
- 6月18日 病院周辺草刈りボランティア
- 6月21日 会報 第9号発行
- 8月2日 病院周辺美化活動
- 9月20日 ミニコンサート援助活動・お花いっぱい活動
- 10月 病院周辺草刈りボランティア
- 11月23日 地域医療を守り育てる住民活動in おおち
- 12月 会報 第10号発行
ミニコンサート援助活動・お花いっぱい活動
- 2月 健康づくり講演会

「地域医療を守り育てる住民活動 in おおち」開催について

「島根の医療現状を知り、明日から自分にできることを考える」をテーマに講演会、活動発表、グループワークを行います。

ご興味がある方は、是非ご参加ください。

○開催日：11月23日(土) 13時00分～17時00分

○会場：いこいの村しまね

※事前申し込みが必要となりますので、

総経営課(TEL0855-95-2111)までご連絡ください。

私たちは人口減少社会の中にあって、島根の医療情勢を知り、将来像を議論し今後の活動展開を共有する場でもあります。会員の皆様や町民の皆様にご理解ご協力を賜りますようお願い致します。



公立邑智病院を支援する会 令和元年度活動紹介

平素より、本会の事業推進にご理解ご協力をいただき感謝申し上げます。本会の令和元年度の活動計画を紹介いたします。

今年度大きな活動内容として、「地域医療を守り育てる住民活動in おおち」があります。この活動は県下各地域で行政や医療機関と連携して、活動を実施している住民団体等が一堂に会してシンポジウムを行い、今年度は「公立邑智病院を支援する会」が担当し、11月23日(土)いこいの村しまねで開催します。人生百年時代を迎え、世界トップクラスの長寿国となった日本が、今後医療や介護に関する課題をどう克服し、地域住民の医療と健康増進をどう推進するかにかかっています。

平成30年度公立邑智病院決算報告

総務経営課

平成30年度の業務状況は、皮膚科を増設し、10診療科体制となり、外来では延外来患者数が3,628人増加、入院では病床稼働率が前期比較で0.7ポイントの減少となりましたが、急性期病院としては高い稼働を維持しています。ほかに、国保診療所への医師・看護師の派遣や訪問診療を新たに取組むことができました。

経営の概況としては、医業収益では入院収益が前期比98.7%、外来収益が前期比105.5%となり全体では前期比100.9%の増収となりました。医業費用では、職員増員による給与費（前期比104.2%）、業務量の増加による材料費（前期比102.0%）の増加がありましたが、経費の削減（前期比98.8%）や資産に係る経費である減価償却費の減少（前期比84.7%）があり前期比は101.9%となりました。

病院事業収益から病院事業費用を差し引いた経常利益は8,735万円の黒字となりました。

平成30年度は、「邑智郡公立病院組合公立邑智病院本館棟建て替え検討委員会」を設置し、「公立邑智病院本館棟建て替え基本構想」（案）が策定されました。診療機能、災害対策など住民の皆様が受療しやすい建物づくりを進めていきたいと考えます。

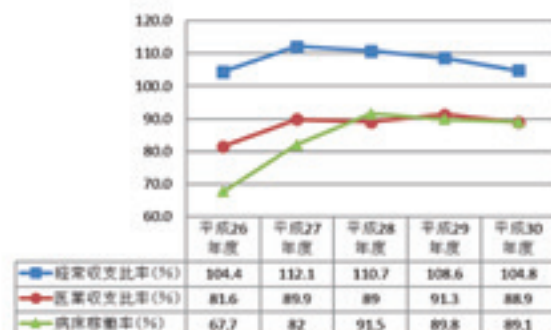
【病床稼働率の内訳】

- ・一般急性期 85.0%（1.2ポイント減）
- ・回復期（地域包括ケア）94.7%（0.1ポイント減）

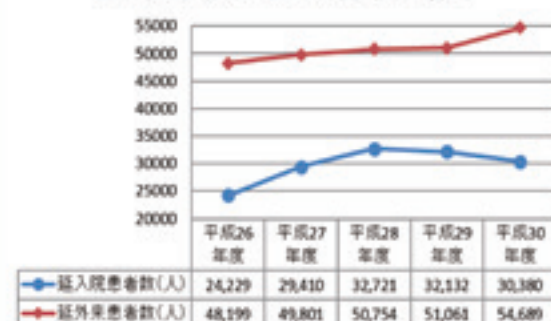
【手術件数 180件（4件減）】

【分娩件数 30件（4件減）】

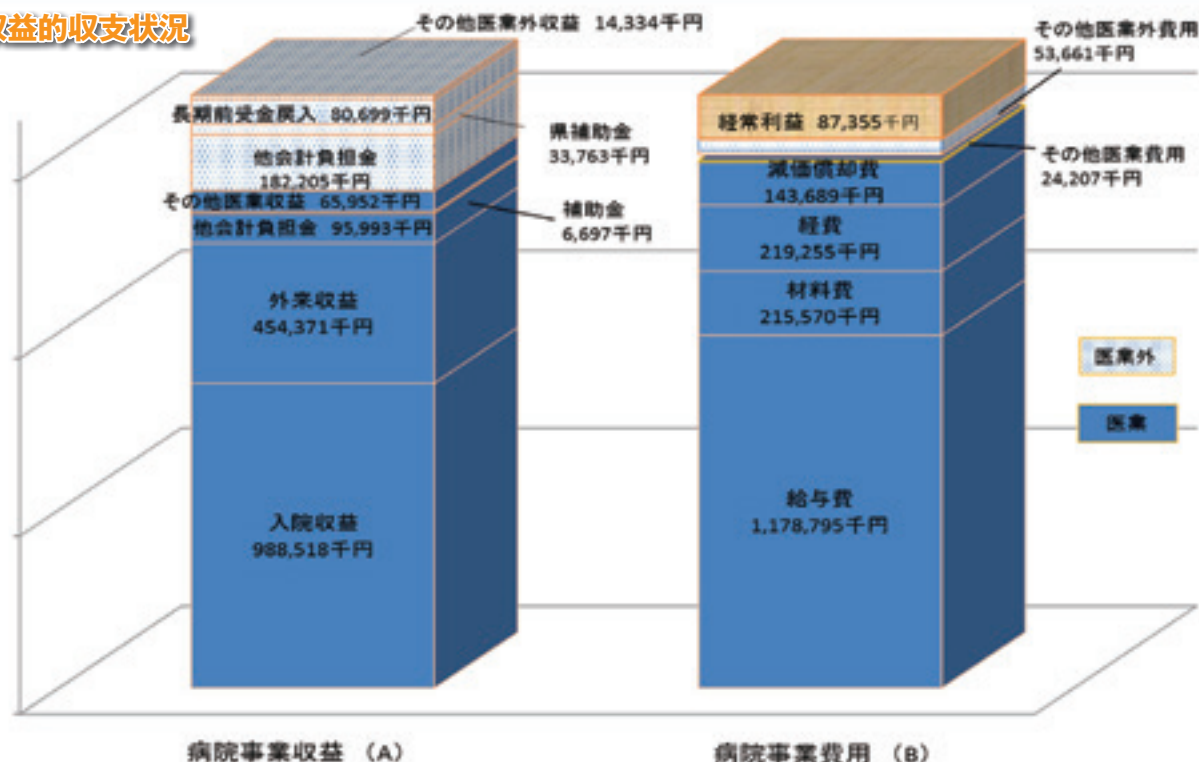
病床稼働率・医業収支比率・経常収支比率増減



延入院患者数・延外来患者数増減



収益的収支状況



病院事業収益 19億2,253万1,610円・・・(A)、病院事業費用18億3,517万6,845円・・・(B)

(A) - (B) 平成30年度経常利益 8,735万4,765円

看護部からのお知らせ

子どもの頑張る力を応援

看護師 上田 恭子

小児科外来では、昨年度からプレパレーションやディストラクションを支援するのに役立つタブレットを導入しました。

プレパレーションとは、子どもが入院や治療、検査を受けるときに行う、子どもの発達に合わせた説明や配慮のことを言います。説明によって子どもの恐怖心や不安を最小限にし、その子なりに入院や検査に向かえるように、子どもの頑張りを引き出すことが目的です。また、ディストラクションとは、プレパレーションの方法の一つで、意識を遊びに向けさせることにより、薬を使用せずに処置に対する恐怖心や苦痛を緩和させます。

これまでのプレパレーションは、点滴や採血を行う時に看護師が作成した紙芝居を使って行ってきましたが、現在はこの度導入したタブレットを活用しています。タブレットには子どもにわかりやすい治療説明アニメや子どもの好きなキャラクターの歌やアニメがたくさん入っており、子どもの恐怖心や苦痛を緩和させてくれています。

特に予防接種の時には大活躍しています。タブレットと一緒におもちゃを用いて子どもの緊張を和らげ「泣かずにできた」とびっくりされる親や、褒められてうれしそうに帰って行く子どもも多くいらっしゃいます。泣かずに注射ができて褒められたことが自信につながり、頑張る力を引き出すきっかけになればいいと思います。

今後も安心安全な診療を心がけ、子どもにやさしい医療を提供します。



タブレットを使い、恐怖心を緩和

施設整備事業

小児科外来前にテレビを設置

小児科外来を受診されるお子さんに診察前に少しでもリラックスしやすい環境を整備するために、待合ホールにテレビを設置しました。お子さん向けのアニメ等の番組を上映しておりますので、小児科受診の際にはご覧になってください。



小児科外来前のテレビ

手摺の取り替え工事

新館棟の手摺が握りにくい形状であったため、手摺の取り替え工事を行いました。新たな手摺は楕円形で握りやすく、握りやすい形

状を採用しておりますので、転倒の危険性を低減し、より安全に利用していただける環境になりました。



リハビリ室前の手摺

新館別棟照明改修工事

当院で実施中の3K（暗い、臭い、汚い）撲滅運動の一環で、新館別棟の蛍光灯照明器具をLED照明器具に更新しました。廊下回りを中心に照度が改善され、療養環境の改善を図ることができました。



外来待合ホール



外来診察室

施設整備事業

超音波検査装置を

更新しました！

令和元年9月にエコー室の超音波診断装置の更新に伴い、最新技術を搭載した装置を導入しました。

日本での4大肝疾患は、B型肝炎、C型肝炎、アルコール性肝障害、非アルコール性脂肪性肝疾患ですが、近年では肥満、糖尿病、高脂血症、高血圧に高い確率で合併すると言われている脂肪肝が多くなっているのが現状です。思い当たる人も多いのではないのでしょうか。

新しい装置では、脂肪肝の程度や肝臓の硬さの度合いを数値で表示することが可能となり、客観的に評価できるため、経過を診ていく上でより正確な診断に役立つと思っています。

そして、今春に放送された医療系ドラマの一場面であった「エラストグラフィ」という機能も使えるようになりました。エラストグラフィとは、組織の硬さをリアルタイムに色で表示することで、腫瘍が良性か悪性かの判断に役立つ機能で、肝臓や甲状腺、乳腺などで威力

を発揮します。

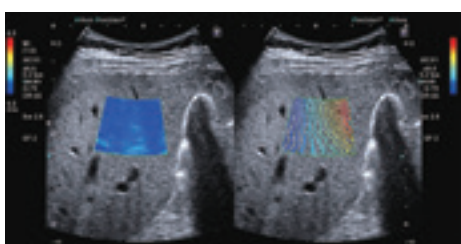
また、心臓の検査では、壁の動きを自動で認識して異常を解析する機能が搭載されており、良い悪いのみではなく段階やレベルの判断が客観的にできるようになります。

さらに、画質も飛躍的に良くなったことや、操作性の向上により検査時間が短縮でき患者さんの負担軽減につながります。

今後は検診でも新しい機能を使って、肝臓の状態をチェックすることで日常の健康管理や生活習慣の改善につながればと思っています。



超音波検査装置



肝硬度測定

左：組織の硬さを数値やカラーで表示

右：超音波が伝わる時間を等高線で表示

地域連携室

「まめネット」の紹介

地域連携室長 日野山秀子

今回は「まめネット」のご紹介です。

「まめネット」とは、島根県内の病院、診療所など医療機関をつなぐ医療情報ネットワークです。

患者さんの「同意」を得た医療機関同士でカルテ情報を共有できるので患者さんの状態をスピーディーに把握でき、安全に安心して治療を受けることができます。

これまで複数の医療機関に分散されていた情報を共有することで診断や治療などを行う際に、より正確な診断、安全な処置へとつながります。



ここがポイント！

- ・病院に救急搬送された場合でも患者さんの情報が確認できるので迅速な治療を受けることができます。
- ・検査やお薬の重複が避けられます。

このような人におすすめです

- ・複数の医療機関にかかっている方
- ・アレルギーのある方
- ・医療機関受診の確立の高い乳幼児・高齢者の方

登録・利用料は無料です

邑智病院では現在約300人の方が登録されています。



地域連携室で相談・登録を行っております。お気軽にお立ち寄り下さい。

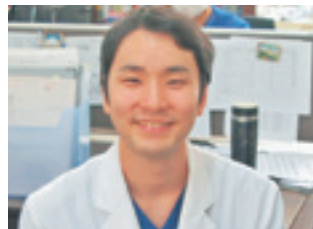
研修医レポート！



東京医科歯科大学医学部附属病院

高見 純 医師

6月、7月の2か月間診療をしました、東京医科歯科大学医学部附属病院研修医の高見純と申します。



総合診療科の外来や入院、救急外来を主に担当しました。今までは首都圏での診療経験がなく、過疎地域、地域密着型病院での医療の経験は新鮮でした。邑智郡は東京都23区より広い地域で急性期病院が邑智病院しかなく、専門医へのアクセスも悪いことから各々の医師の担当する範囲が広く、さまざまな経験を積むことができました。地域のかたがたとても穏和で友好的な方が多く、毎日楽しく診療を行うことができました。今後しばらくは首都圏で研鑽を積み予定ですが、過疎地域での診療もまたできたらと漫然と考えるようになりました。2か月間大変お世話になりました。

東京医科歯科大学医学部附属病院

八木田 純子 医師

7、8月の2か月間研修させていただきました。東京医科歯科大学の八木田純子です。邑智病院では初診外来、入院管理、内視鏡検査・治療の見学等の様々な経験を積ませていただきました。外来から退院まで続けて診ることは初めてであり、悩むこともとても多かったですが、邑智病院の先生・スタッフの方々のご支援や、患者さんたちの心遣いのおかげでも貴重な経験を積むことができました。今まで働いてきた都心の病院とはひと味違う地域の病院で働くことができてとても勉強になりました。

また、患者さんたちや病院のスタッフの方々には2か月という短い間しかいなかった私に優しく温かく接していただきとても嬉しかったです。本当にありがとうございます。2か月間大変お世話になりました。



東京医科歯科大学医学部附属病院

吉田 響子 医師

私は8、9月にわたり研修を行い、外来および病棟での診療を中心に、手術にも数多く参加させて頂きました。



初診外来は初めての経験で、救急外来と違い長期的な視点が必要となるため難しく、入院して頂くべきか外来で診るのか、いつ何の治療をするか、など様々な選択を迫られました。また苦痛を伴う検査をするのか、最終的にどのような経過をたかいかなど、患者さんやご家族と相談する場面も多くありました。いずれも主体的に行うのは初めてで貴重な経験となりました。

またこの町で何より驚いたのは、高齢でもお元気な方が多いこと、そして子どもが多いことです。このように元気な町の医療に参加させて頂いたことをとても光栄に思います。2か月間本当に大変お世話になりました。

研修風景



板持先生（指導医）から指導を受ける高見先生と八木田先生

邑南町に暮らして20年



三笠記念クリニック

院長 周藤 祐二 先生

で様々な病気にも対応してきました。

その後平成22年、100床の介護療養型老人保健施設ケアセンター三笠と、その併設診療所の三笠記念クリニックに転換しました。

クリニックでは地域の一般外来診療に加えて、各種健康診断、人間ドック、近隣の保育所の健診等を行っています。

私は、平成元年に自治医大を卒業し、島根県内の病院、診療所、成人病センターなどで勤務し、三笠記念病院の開院と同時に、自治医大同期の妻と、旧羽須美村から家族で当地に転居し、家族ぐるみでお世話になり、子供たちの故郷は邑南町になりました。

▽三笠記念クリニックの歴史を教えてください。

三笠記念病院は、平成11年、医療法人徳祐会により、旧瑞穂町田所地区に100床で開設されました。遠くに行かなくても検査を受けられるように、内視鏡、超音波、CTなどの医療機器を揃え、町内で人生の最後までを診られるように、外来と入院

▽地域の現状はいかがですか

高齢でも、まだまだ現役でがんばっておられる方が多く、継続的な診察や検査での健康管理が必要で、また、認知症の発見・治療や、リハビリ、サービス利用をお勧めしています。

ケアセンター三笠のデイケアや、みかさ土曜サロンでは、理学療法

士、言語療法士、栄養士や薬剤師など多職種で対応し、地域に専門職として貢献していきます。若い方はなかなか仕事も休めず、いよいよ体調を崩して治療を始めることがあります。健診などで病気を早期に見出し、身近で、継続的に健康管理のお手伝いをしていきたいと思っています。また、女性医師の対応を望まれる方もあり、気軽に受診していただけるよう心がけています。

▽邑智病院との思い出はありますか。

自治医大の学生として先輩の勤務されている当時の邑南病院に何度か来ました。また、医師になつてすぐ、島根県立中央病院の研修医として、集団食中毒の応援に来たのも鮮明な記憶です。県職員として邑智病院に勤務したこともあります。今は救急患者紹介などで大変お世話になっています。我が家の第四子は邑智病院で取りあげてもらいました。忘れられない思い出です。

今後も、病診連携だけでなく、一町民としてもお世話になることと思います。どうぞよろしくお願い致します。

各種健康診断、人間ドックをしています。

○当院でしている主な検査

CT検査、胃内視鏡、大腸内視鏡、超音波(心臓、腹部、甲状腺、乳房、頸動脈)、1日心電図、1日血圧、眼底、動脈血液ガス、呼吸機能検査、骨塩検査など

三笠記念クリニック

〒696-0225 島根県邑智郡邑南町上田所39-5

電話 0855-83-2051

【診療科】内科

【診療日時】

診療時間	月	火	水	木	金	土
8:00~12:00	○	○	○	○	○	○
13:00~17:00	○	○	○	○	○	

※第2・4土曜日は休診

※13時00分~15時00分は予約診療



外来診療担当一覧表

※整形外科外来の初診は水曜日に限定しております。

		月	火	水	木	金	診療時間	備 考
内 科	総合診療科 * 1 診	中村和史	福島俊太郎	上田智広	板持卓弥	山崎啓一	8：45～11：30	初診
	総合診療科 * 2 診	板持卓弥	中村和史	山崎啓一	上田智広	福島俊太郎	8：45～11：30	再診 予約制
		—	上田智広	—	中村和史	—		
	内分泌代謝 *	野津雅和 (島根大学医学部附属病院)	—	三宅隆明 (島根大学医学部附属病院)	—	—	9：30～11：30	予約制 (隔週)
	循環器 *	—	—	—	—	土手慶五 (広島市立安佐市民病院)	9：00～11：30	予約制 (毎月1回 第3金曜日)
	心療内科 *	—	—	—	—	平田正名	8：45～11：30	再診は予約制 ※第1・3金曜日は休診
外 科 (一般・肛門)		桐原義昌	野宗義博	桐原義昌	野宗義博	桐原義昌	9：00～11：30	
整形外科		大本 修	大本 修	島大医師	大本 修	大本 修	9：00～11：30	水曜日以外は予約患者のみ
小 児 科		高橋知男	高橋知男	福島俊太郎	高橋知男	高橋知男	8：45～11：30	〔予防接種〕 月曜日14:00～16:30(予約制) 水曜日14:30～16:30(予約制) 〔乳児健診〕 14:00～14:30 (予約制)
		(予防接種)		(乳児健診) (予防接種)	—		14：00～16：30	
産婦人科		荘田恭仁 (島大医師)	荘田恭仁	荘田恭仁	荘田恭仁	荘田恭仁	9：00～11：30	第2・4月曜日は島大医師 (母乳外来)13:00～(予約制) (婦人科健診) 毎週金曜日
泌尿器科		安食春輝	—	安食春輝	安食春輝	安食春輝	9：00～11：30	※第1・3・5金曜日は休診
皮 膚 科		—	—	—	島大医師	—	9：00～11：30	予約制 初診時は要紹介状
歯 科		藤本伸一	藤本伸一	藤本伸一	藤本伸一	藤本伸一	8：30～12：00 14：00～17：00	予約制 ※第1火曜日は休診
精 神 科		—	—	—	—	篠崎克也 平田正名	13：00～17：00	予約制 初診時は要紹介状

特記事項

- 受付時間は精神科・歯科・小児科(火・金)を除き、いずれも午前11時30分までとなっています。ただし、予約のある方はこの限りではありません。
- 土、日祝日及び年末年始(12月29日～1月3日)は外来診療は行っていません。
- 受付機では午前7時00分から、総合窓口では午前8時30分から受付が出来ます。受付機で受付が出来ない時間帯につきましては、総合窓口までお越しください。
- 過去5か月以上来院のない方や保険証の期限切れの場合など、受付機での受付が出来ませんので、総合窓口までお越しください。
- 疾患別リハビリテーションの実施時間は午前8時30分から午後2時30分です。
- *は院内標榜

急 募 !! 臨 時 職 員 さ ん

- 夜勤専従看護師
- 看護アシスタント
- 調理師 (調理員)



詳細は総務経営課までお問い合わせください！

人間ドック(日帰り)を受診しませんか？

当院では来年3月中旬まで人間ドックの受診予約を受け付けています。
人間ドックをきっかけに、ご自身の健康チェックをしてみませんか？
【受診日】 毎週月曜日から木曜日
【人間ドック料金】 基本健診 33,470円(税抜)
人間ドックに合わせてオプション健診も受診できます。(別途料金)
※人間ドックは予約制ですので、事前に医事管理課までご連絡ください。(0855-95-2111)

ありがとうございました！

公立邑智病院を支援する会の方々にお花の植替えや病院周辺の草刈りなどのボランティアを行っていただきました。



ご寄附ありがとうございました

公立邑智病院を支援する会 会員
井上 至 様(邑南町)

お問い合わせ先

邑智郡公立病院組合 公立邑智病院

TEL 0855-95-2111 FAX 0855-95-2727

〒696-0193 島根県邑智郡邑南町中野3848-2

ホームページアドレス <http://www.ohchihospital.jp/>

邑智病院 検索